

好きをしごとに 4ステップ!

「月3万円ビジネス」は
こんなふう
につくっていくよ!

未来の夢を自由に描く

自分がワクワクする夢を、絵や文字で自由に描いてみよう!今の自分とかけはなれていても大丈夫!とことん自分にむきあって「好き」を追求する時間がとても大切です。

STEP 1



発表して企画をつくる

「たくさんもらったアイデアの中から何をする?」選んだアイデアを計画にまとめて自分のビジネスを発表しよう!仲間に見てもらって修正し、くり返しみがいていきます。

STEP 3



STEP 2

アイデアをたくさん出す

夢に一步近づくためのビジネスアイデアを考えよう!やりたいことを叶える方法はひとつじゃない。みんなで協力して、どんどんアイデアをふくらませていきます。

STEP 4

さあ、やってみよう!

小さくてOK!未完成でOK! イベントや場所を借りて、とにかく一度やってみる。その体験すべてが自分の宝物。次に進むヒントをたくさんもらえます。



好きをしごとに、 がんばる人たち

月3万円ビジネスから「好き」なことを「しごと」に変えて、杉戸町で活躍する先輩たちをご紹介します!

ほっしーさん

杉戸町出身のお菓子作家。地域の野菜や米粉を使い、大好きなお菓子づくりをしごとにしています。からだにやさしいクッキーやラスクを杉戸のおみやげとして販売中。



ちえさん

杉戸町出身のキャンドル作家。集めるのが好きだったキャンドルを自分でつくるようになり、記念日のおくり物やキャンドルナイトのイベントなどを企画し、しごとにしています。



まるさん

杉戸町出身のデザイナー。子どものころから絵を描くのが好きという得意をいかして、デザインをしごとに。まちの情報紙やロゴマークのデザインなど、地域の魅力をカタチに。



みずほさん

2015年より杉戸町で活動中の刺繍作家。手を動かすことが好きで、ブローチやアクセサリなどを手作りして販売しています。ファッションや空間コーディネートとの相談もおまかせ!



Let's Try! /

みんなのワクワクを書いてみよう!

今、自分の中にある好きなことや得意なことを書き出しておこう。



これから大人になって
夢をカタチにするみなさんへ

人から当てはめられた枠ではなく、自分の中にあるワクワクを大切にしたいです。「これかな?」と思ったら私たちに聞かせてね。みんなで夢を実現するアイデアを出すと楽しいよ!あなたの「好き」を応援しています。

矢口さんはココにいます!

しごと創造ファクトリー
ひとつ屋根の下

〒345-0036
杉戸町杉戸 3-9-16 ひとつ屋根の下
水・土・日曜定休(イベント時はオープン)



www.hitoyane.org
@ hito_yane



ここは好きなことや得意をいかして、しごとにしていく実験型の学校スペース。自習やおしゃべりの場としてもどうぞ。

はたらく人の心が見える

しごと の こころ

すぎと男女共同参画情報紙

Vol.1

今回のこころ

好きなことを 仕事にする

choinaca 代表
矢口 真紀さん

本紙は、杉戸町で活躍している素敵な方を紹介する情報紙です。普段は見えない現場の様子や聞くことができないこころの部分にクローズアップし、あなたの未来へつなぐお手伝いをします!

未来につなぐ杉戸のコト /
スギトゴト

好きなことって 仕事になるの？

まずは教えて！
これまでのこと

矢口さんのこれまでの記憶を
ちょっとのぞいてみよう！

幼少のころ

小5のときに
ひとりぼっち脱出

「キャプテン翼」というマンガが好きで、
元気にランニングと短パンで走り回って
いた子ども時代。4月生まれのためか、
同級生が子どもっぽく見えてしまい、学
校で本ばかり読んで過ごすうち、気づけ
ばひとりぼっちに！これではいけないと
5年生でキャラ変にチャレンジ。みんな
に受け入れられるのは「笑い」だと考え、
自分の知識をおもしろおかしく伝える
ことで人気者になったそうです。



小さいころは杉戸の夏まつりが
たのしみだった矢口さん(右)。

杉戸町で活躍する矢口さんは、しごとづくり
を起点にまちを元気にする活動をしています。
新しい働き方を提案する矢口さんに「好きや
得意をしごとにする」ってどういうことなのか、
お話を聞いてみました。

お話の人
やぐち まき
矢口 真紀 さん
(choinaca 代表)



なんでも聞いてね！

学生のころ

楽しく教えるのが
好きな優等生

孤独を経験した小学生のころとは違い、
部活の仲間に囲まれて楽しかった中学生
時代。勉強が得意だった矢口さんは、
友だちにテスト勉強を楽しく教えるの
が好きだったそう。しかし、高校へすすむ
と、成績の良い人が多くて、順位は下が
るばかり。大学受験の前に「優等生とし
ての自分を維持しなきゃ」とあせって勉強
し、なんとか大学に入れたという矢口さ
ん。このころ、将来何になりたいかは
全然わからなかったといいます。

会員のころ

本当にやりたい
ことってなに？

大学を卒業し、中国へ留学。帰国後、
イベント会社に勤め、毎日遅くまで働く
うちに「本当にやりたいことって何？」
と自問するようになり。そのころ、矢口さん
は結婚式の披露宴に憧れていました。
「あんなふうに私も舞台上に立ってお祝い
されたいなあ！」やがて行きついたのが
「自分のための披露宴」という驚きのアイ
デア。誕生日に家族や友人を招いて盛大
な「矢口祭り」を開催します。「やりた
いことをやるって楽しい！」この感動を
きっかけに、矢口さんは独立を決意。



矢口祭りの招待状

やりたいうことを
はじめてカタチに

招待状をみんな
に送り、自分の
好きなことをと
んやりきった。

どうやってしごと
をつくるの？

わたしたちの
月3万円ビジネス

やりたいことから月に3万円の小さな利益を得ながら、地域で楽しくア
クションする月3万円ビジネス、略して「3ビズ」。矢口さんの講座で
どんなことを教えているのか、ちょっとのぞいてみましょう！

まずは、月3万円の小さな
ビジネスだからできる
「3つのこと」を
お伝えするよ！



杉戸町へもどってからのこと

地元へかえろう！

会社をやめて「自分に何ができるだろう？」
と探していたころ、杉戸へ帰ってみると、
商店街が寂しいシャッター通りに。その
姿を見て「地元で何かやってみよう」と
いう気持ちが芽生えたといいます。さら
に、同じ想いの中学の同級生と再会し、
意気投合！杉戸にもどる決意を固めます。

choinaca 結成

都会でも田舎でもない「ちょっと田舎」に
仕事をつくることを目指し、チーム名は
「ちょいなか (choinaca)」に。まずは、
好きなことでお店が出せる小さな市場を
スタートしました。しかし、お店を出そう
と誘っても、周りの女性たちは全然乗り
気になってくれません。聞いてみると、子
育てで社会から離れて「自信がない」と
言うのです。それを知った矢口さんは、
小さな仕事をつくる講座「わたしたちの
月3万円ビジネス」を立ちあげました。

講座の様子



笑いをさそいながら、
元気に語る矢口さん。

アイデアは否定
しないのがルール



毎回、ワクワクしながら
講座を楽しむみなさん。



全国で260名の仲間が
ビジネスデビュー！

しあわせすぎマルシェ



5年間ひらいてきた市場「しあわせすぎマルシェ」で
は、次々と小さなしごとが芽を出していった。

こころの火付け役に

「わたしは先生でなく「火付け役」。みんな
が心に持っているワクワクに、火が灯
るのを手伝う役目です。焚き火に例える
と、火種をあおいだり、まきを加えたり。
一度火がつけば、勝手に燃えはじめます
よ」。好きなことをする人たちが地域に
飛び出し、自分で自分の居場所をつくっ
ていく。そんな場面を見るのが何よりう
れしいそうです。

仕事から「しごと」へ

誰かの評価がほしくて仕事をしていたこ
ろは、虚しかったという矢口さん。自分
で自分のしごとをつくってみたいなら、一
気に世界が広がったといいます。「誰かに
仕える事＝『仕事』だけでなく、自分の
好きを表現すること＝『私事(しごと)』
も大事にすると、自分と社会がどんど
つながっていくんです。これからは、大
人も子どもも、誰もが『しごと』を持っ
ていたほうが楽しいと思いますよ」。

たくさんの『しごと』を持ってい

えら
選ぶ基準は

好きなこと



「しごと」は人それぞれ
違うから

お話のまとめ

ふりかえると「楽しく教えるのが好き」と、子
どものころに感じていた「好き」が、今の「しごと」
につながっているという矢口さん。これからの
火付け役として、しごとを育み、仲間や地域との
つながりを大切に広げていきたいそうです。
「ここなら、ずっと私らしく生きていけそう」
矢口さんの笑顔に誇らしさが映ります。それぞ
れの好きをしごとにしたら、きっと地域は元氣
なエネルギーであふれることでしょう。

1 ワクワクを
大事にできる！

ワクワクから発想できるのがいい！
世の中に今ある職業だけが仕事じゃない。
虫を追いかけられることも、人と話すことも、
アイデアが加われば小さな仕事に。
はたらく日数やいくつかの仕事を持つなど、
はたらく方も自分で選べます。



2 誰でも挑戦できる！

「月3万円ならできるかも」と思えるのがいい！
借金をしてやるような大きなビジネスは、
「私には無理…」と怖くてなかなか動けない。
月に3万円の小さなビジネスなら、
誰でも挑戦できて、失敗しても痛くない。
自由な冒険ができます。

3 助け合う仲間ができる！

仲間ができるのがいい！
ビジネスを考えると、みんなでワイワイ
ガヤガヤ話合って、楽しくつくるのが
3ビズ流。ひとりひとりの力は小さくても、
みんなが集まると「スイミー」のように
夢に向かって進む大きな力になります。



かへつた面